フレイルを予防にを健康受験

フレイルとは・・・ 加齢とともに、心身の活力 (身体的機能や認知機能など)

を開い生活を工夫することで、 フレイルを予防することができます。

生活習慣病*で、 さらに悪化することも!

*生活習慣病とは、食生活、運動習慣、 喫煙、飲酒等の生活習慣により引き 起こされる病気のこと。高血圧や 糖尿病、がん等があります。

フレイルが忍び寄ってきたサインにいち早く気づき、対策を始めることが健康長寿のポイント!

√まずは、今のあなたの状態を確認してみましょう! //

健康診断(健康診査)を受けていますか?

× dd席诊断 + washar

□はい

□ いいえ

健診は必ず毎年受けましょう。治療中の病気以外の身体の 変化に気づけるメリットがあります。

フレイル予防のためには、自分の健康状態を知ることや、 生活習慣病等の病気の早期発見・治療が大切です! 0.2 かかりつけ医はありますか

□はい

□ いいえ

こちらを選んだ方は要注意!

病気を上手にコントロール するために、体調が悪い時に すぐに相談できる、身近で頼りになる、 かかりつけ医を持ちましょう。



ご自身の血圧を知っていますか?

□はい

□ いいえ

自覚症状がなくても、血圧が高い状態が続くと、心臓や血管に負担がかかり、脳卒中や心筋梗塞、心不全といった 重篤な病気を引き起こす恐れがあります。 フレイル予防の第一歩 STOP!高血圧!!



家庭で血圧を測りましょう!

日ごろから自分の血圧を記録しておくことで、体調の変化に 気づきやすくなります。また、かかりつけ医に報告することで 治療の際の指針となります。

基準値より高い時は、 かかりつけ医に相談しましょう。

血圧の基準値

降圧治療の対象

		家庭で測定	病院で測定
正常血圧	収縮期	115 _{未満}	120 _{未満}
	拡張期	75 未満	80 未満

_	111-10101-175751				
			家庭で測定	病院で測定	
高血	血	収縮期	135 以上	140 以上	
	圧	拡張期	85 以上	90 以上	

測定のタイミング

■1日2回 (朝・夜) 行う



- 朝
- ·起床後 1 時間以内
 - トイレに行ったあと
 - ・朝食の前
 - ・薬を飲む前



- ・寝る直前
- ・入浴や飲酒の 直後は避ける



フレイル予防のために、できることから始めましょう

② 4 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか? ② 5 お茶や汁物等でむせることがありますか?

□ は い □ いいえ □ は い □ いいえ

● オーラルフレイル予防 ●

噛む、飲み込むなどの口腔機能が 衰えてくることを「オーラルフレイル」 といい、進行すると全身の衰えに 繋がります。



O正しい歯磨き、義歯の清掃等で□の中を きれいに保ちましょう。

- 〇定期的に歯科医で歯と口の中の状態を確認 してもらいましょう。
- ○お□の機能を維持する健□体操をしましょう。

● 半年前と比べて2~3kgの体重減少がありましたか?

□はい

□ いいえ

● 低栄養 予防 ●

急な体重減少は、栄養不足で体の機能が 低下した「低栄養」のサインの1つです。 食事をバランスよくとり、低栄養を予防しましょう。

- O1日3食、規則正しく食べましょう。
- ○魚・肉・卵・大豆製品等のたんぱく質をとりましょう。
- ○家族や友人などと、一緒に楽しく食事をしましょう。

7 週に1回以上は外出していますか?

(み,□はい

● 社会参加 ●

□ いいえ

フレイルを招く原因の1つが閉じこもりです。 外出することで、交流の幅が広まり、 頭や体を使う機会になります。

〇1日1回は、外出しましょう

〇地域の行事や自主グループなどに 参加しましょう。

() と 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか?

□はい

□ いいえ

この1年間に転んだことがありますか?

□はい

□ いいえ

ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか?

□はい

□ いいえ

● 運動・転倒予防 ●

歩行機能の衰えや、転倒による骨折により、フレイルや 要介護状態となる恐れがあります。

○筋肉量や筋力の維持のためにスクワットなどの 筋トレを習慣にしましょう。

○適度な運動で体力づくりをしましょう。 医師の制限を受けている方はかかりつけ医に 相談してから行いましょう。

〇家の中で転ばないために日ごろから整理や 工夫を心がけましょう。



プラス

+筋肉さかい体操

ハニワ部長と一緒に取り組む日ごろの運動不足 の解消や筋力アップを目的とした体操です。



堺コッカラ体操

楽しく身体を動かしながら、脳を活性化させる、 ココロとカラダを元気にする体操です。



保健センターのご案内	堺保健センター 堺区南瓦町3-1 (堺市役所敷地内)	TEL 072-238-0123 FAX 072-227-1593
	中保健センター 中区深井沢町2470-7 (中区役所内)	TEL 072-270-8100 FAX 072-270-8104
	東保健センター 東区日置荘原寺町195-1(東区役所内)	TEL 072-287-8120 FAX 072-287-8130
	西保健センター 西区鳳東町6丁600(西区役所内)	TEL 072-271-2012 FAX 072-273-3646

南保健センター	TEL 072-293-1222
南区桃山台1丁1-1 (南区役所内)	FAX 072-296-2822
北保健センター	TEL 072-258-6600
北区新金岡町5丁1-4 (北区役所内)	FAX 072-258-6614
美原保健センター	TEL 072-362-8681
美原区黒山782-11	FAX 072-362-8676
健康推進課 堺区南瓦町3-1 (堺市役所本館6階)	TEL 072-222-9936 FAX 072-228-7943